

第 62 回運営会議（2005. 12. 22 開催）結果報告（案）		2006. 01. 11 庶務発信
開催日時：	平成 17 年 12 月 22 日（木）9:30～9:50	
場 所：	みやこめっせ 地下 1 階 第 2・3 会議室	
参加者：	運営会議委員他 6 名（委員長、副委員長 2 名、琵琶湖部会長、木津川上流部会長、利水・水需要管理部会部会長）、河川管理者 3 名	
<p>※ 積雪のため参加者の参集が遅れ、9:00 からの開始が 9:30 になった。</p> <p>1. 決定事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会終了後の記者会見は正・副委員長が対応する（他の委員もできるだけ参加する）。 ・「淀川水系 5 ダムの調査検討についての意見（案）」が了承された場合には、「意見」に対する少数意見の募集を行い、1 月 7 日のダム意見書WGで検討していただく。募集期限は 1 月 5 日までとし、その旨を各委員にアナウンスする。 <p>2. 審議</p> <p>①第 47 回委員会の進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「淀川水系 5 ダムの調査検討についての意見（案）」の説明は、委員長が「序」をもとに全体的な経過説明をした上で、今本副委員長がパワーポイントを用いて本文の内容説明を行う。 ・審議の結果、「意見（案）」が了承されれば、河川管理者に対して「提出」を行う。 ・記者会見終了後、地下 1 階 第 2・3 会議室で委員による意見交換会を行う。 <p>②その他 （委員会運営の効率化について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各会議で同じ資料の配布があり、使用されないことが多かった。重複を防ぐ方法を検討する必要がある。 ・資料サイズがまちまちな場合がある（A 4 と A 3 の混在等）。基本的に A 4 サイズに統一して欲しい。 ・カラーコピーの削減のために、なるべく白黒でもわかるような表現方法とすべきである。 ・ニュースレターは会議ごとに発行されているが、発行回数を減らしても良いのではないかと。月 1 回にするとかの工夫が必要である。 <p>（「一般傍聴者からの意見聴取」について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議での発言者が固定化されてきていること、一人の発言時間が長いこと、等の問題がある。 ・発言方法について、ガイドライン等でルール化する必要があるのではないかと。 <p style="text-align: right;">以上</p>		

※このお知らせは委員の皆様には主な決定事項などの会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させていただくものです。